



加 監 発 第 5 7 号
平成30年12月26日

加 須 市 長 大 橋 良 一 様
加須市議会議長 福 島 正 夫 様

加須市監査委員 秋 本 政 信

加須市監査委員 小 坂 裕

財政援助団体等監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等監査を執行したので、同条第9項の規定により、その結果を別添のとおり報告します。

財政援助団体等監査結果

I 監査の対象

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、補助団体、出資団体（4分の1以上の出資）及び公の施設の管理を行わせている団体のうち、監査委員の指定した団体及び法人

対象事業	対象団体	所管部課
自治協力団体活動促進事業	自治協力団体 (ライオンズガーデン花崎町内会)	総合政策部 市民協働推進課
健康ふれあいセンター管理 運営事業(いなほの湯)	株式会社 クリーン工房	環境安全部 資源リサイクル課
シルバー人材センター支援 事業	加須市シルバー人材センター	経済部 産業雇用課
地域通貨発行による地域福 祉サービス支援事業	加須市商工会	経済部 商業観光課
農業公社支援事業	株式会社 かぞ農業公社	経済部 農業振興課
社会福祉協議会助成事業	社会福祉法人 加須市社会福祉協議会	福祉部 地域福祉課
童謡のふる里おおとね農業 創生センター管理運営事業	株式会社 米米倶楽部	大和根総合支所 農政建設課
地域文化振興事業	童謡のふる里おおとね ハンドベル・リンガーズ	生涯学習部 生涯学習課

II 監査の期間

平成30年11月9日～平成30年12月25日

III 監査の範囲

平成29年度に交付した補助金及び出資並びに指定管理に係る団体の出納その他の事務の執行

IV 監査の方法

補助金交付団体等に対する財政援助団体等監査は、市が財政的援助等を行っている事業が、その目的に沿って適正かつ効果的、効率的に執行されているか、当該団体に対する指導監督は適切に行われているかを主眼として監査した。

監査の実施に当たっては、必要な資料及び関係書類の提出を求め、担当職員及び財政援助団体等から逐次説明を聴取し実施した。

V 監査の結果

今回の監査では、補助金の交付事務が、加須市補助金等の交付手続等に関する規則及び各補助金交付要綱に基づき適正に執行されているか否か、補助事業が計画及び交付条件に従って実施され、十分効果が挙げられているかを共通着眼点として、補助事業の実施状況等について関係資料等を基に照合を行った。

その結果、おおむね適正に執行されていることが認められたが、一部の団体においては多額の繰越金や予算の半分以上を占める団体補助など改善を要するものが見受けられた。

補助金は、市が公益上必要であると認めた事業又は事業を行うものに対して金銭的給付を行うものであり、一度支出すると見直しがなされないまま継続される傾向がある。

市では、平成29年6月に「補助金のあり方に関する基本方針」を策定し、現在、全庁的に補助金の見直しを進めているところであり、今後、補助内容等のなお一層の精査及び補助金の適正な執行に努められたい。

また、市が資本金の4分の1以上を出資している法人や、地方自治法第244条の2第3項の規定に基づき指定管理者として公の施設の管理を行わせているものについても監査を実施した。

いずれの団体も厳しい経営環境の中に置かれているが、今後の安定した黒字化に向けてより一層の経営改善・経営努力を望むものである。

なお、詳細については、個々に述べるものとする。

ライオンズガーデン花崎町内会（自治協力団体活動促進事業）

所管課：総合政策部 市民協働推進課

1 事業の目的

ライオンズガーデン花崎自治会（以下「LGH自治会」という。）は、会員相互及び会内外の諸団体との協力・協調のもとに、会員の教養を高め、福祉を増進し、地域生活環境の整備や防災などに努め、または行政との協議・協力を進めつつ住民のためのまちづくりを行うことを目的としている。

2 事業の内容

LGH自治会は、会の目的を達成するため、「ライオンズガーデン花崎 管理組合」と連携のもと、次の事業を行う。

- (1) 会員相互の親睦に関する事。
- (2) 各種専門部会活動に関する事。
- (3) 会内外の各種団体との連絡調整に関する事。
- (4) 行政情報の活用および行政との連絡協議に関する事。
- (5) 所有する資産の管理、運営に関する事。
- (6) 地域の将来計画の作成に関する事。
- (7) その他会の目的達成に関する事。

3 決算及び補助金の状況

加須市は、加須市自治協力団体の活動を円滑にし、その機能を強化し、市政の円滑かつ健全なる運営に寄与するため、加須市自治協力団体補助金交付要綱に基づき、自治協力団体の運営及び同団体が実施する事業に要する経費に対し補助金を交付している。

(単位:円)

補助対象事業名 (財政援助団体名)	決算額	補助金額
自治協力団体活動促進事業 (ライオンズガーデン 花崎町内会 699世帯)	6,414,193	1,213,360

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- (1) 補助金交付の趣旨を踏まえ、実績報告書や決算資料等により事業内容の確認を

行うなど、引き続き補助金交付事務の適正執行に努められたい。

(2) 平成29年度の決算において補助額の2倍近くの繰越金が発生している。

■ 団体関係

(1) 補助金の請求、受領、予算の執行、会計の処理はおおむね適正に行われていると認められた。

(2) 引き続き適切な会計処理に努めるとともに、補助金の交付目的に沿って適正かつ効果的な共同活動を実施され、地域住民の最も身近なコミュニティの形成など、地域自治の振興に尽力されたい。

株式会社クリーン工房（健康ふれあいセンター管理運営事業）

所管課：環境安全部 資源リサイクル課

1 事業の目的

健康ふれあいセンターの管理・運営を安定的に行い、施設の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費を縮減し、最大の住民サービスを提供することを目的とする。

2 事業の内容

- (1) 施設全体の管理業務に関すること。
- (2) 施設の管理運営に関すること。
- (3) 施設、設備の維持管理業務等に関すること。
- (4) 指定管理者の役割に関すること。
- (5) 市への管理業務報告に関すること。
- (6) 利用者の声への対応に関すること。
- (7) その他地震災害時の対応に関すること。

3 決算の状況

加須市健康ふれあいセンターの管理に関する年度協定書に基づき、指定管理者である株式会社クリーン工房に対して、管理経費として31,860,000円を負担している。

(単位:円)

指定管理事業名 (指定管理者)	決算額	指定管理料
健康ふれあいセンター管理運営事業 (いなほの湯) (株式会社クリーン工房)	102,277,319	31,860,000

(収支報告書)

○収入の部

(単位:円)

A 施設利用料	B 自主事業収入	C 収入計 (A+B)
53,632,510	8,117,923	61,750,433

○支出の部

D 人件費	E 管理費	F 保守点検費	G 一般管理費	H 目的外使用料	I 支出計 (D+E+F+G+H)
48,286,838	42,385,121	6,488,704	4,200,000	916,656	102,277,319

○指定管理料

○収支金額

J 指定管理料	K 収支金額 (C-I-J)
31,860,000	▲8,666,886

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- (1) 引き続き指定管理に係る支払い事務の適正執行に努められたい。
- (2) 毎月の報告について協定書に基づき確認するとともに、センターの円滑な運営について連絡調整を図られたい。

■ 団体関係

- (1) 指定管理事業における予算の執行、会計の処理はおおむね適正に行われていると認められた。
- (2) 引き続き適切な会計処理に努めるとともに、より多くの方々に利用していただけるよう環境整備や工夫改善等に努め、黒字化を図られたい。

加須市シルバー人材センター（シルバー人材センター支援事業）

所管課：経済部 産業雇用課

1 事業の目的

公益社団法人加須市シルバー人材センター（以下「センター」という）は、社会参加に意欲のある健康な高齢者に対して、地域社会と連携しながら、その希望に応じた就業及び社会奉仕等の活動機会を確保するとともに、生きがいの充実及び福祉の増進を図り、高齢者の知識、経験及び能力等を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的としている。

2 事業の内容

センターは、次の事業を行うこととしている。

- （1）臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就労を希望する高齢者のための就業機会の確保及び提供
- （2）高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- （3）社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- （4）事業の目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営
- （5）その他センターの目的を達成するために必要な事業

3 補助金及び決算の状況

加須市は、高齢者の多様な就業の機会の確保等を図るため、公益社団法人加須市シルバー人材センター補助金交付要綱に基づき、センターの運営及びセンターが実施する事業に要する経費に対し、27,035,000円を交付している。

（単位：円）

補助対象事業名 （財政援助団体名）	決算額	補助金額
シルバー人材センター支援事業 （加須市シルバー人材センター）	78,625,716	27,035,000

※この表の数値は、補助対象事業のみの額である。

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- （1）引き続き補助金事務の適正執行に努められたい。

- (2) 高齢者の一層の社会参加を促進しつつ、目的に沿った効果的な事業が安定的・継続的に展開されるよう、センターへの補助金の在り方について協議を深められたい。
- (3) 引き続き、センターへの適切な指導、助言、事業協力等を行い、センターの円滑な運営に対する支援を図られたい。

■ 団体関係

- (1) 補助金の請求、受領、予算の執行、会計の処理は、おおむね適正に行われていると認められた。
- (2) 引き続き適切な会計処理に努めるとともに、補助金の交付目的に沿って適正かつ効果的に事業を実施し、高齢者の希望に応じた就業の機会を援助できるよう、新規事業の開拓に積極的に取り組み、安定的・継続的な事業運営に努められたい。併せて、地域社会の多様なニーズに十分応えるためにも、より一層の会員の加入促進に取り組まれたい。
- (3) 除草剤の使用等、依頼者の希望に応じた効率的な作業が可能となるよう検討を進められたい。

加須市商工会（地域通貨発行による地域福祉サービス支援事業）

所管課：経済部 商業観光課

1 事業の目的

ちょこっとおたすけ絆サポート事業については、加須市商工会が運営主体となり、元気なシルバー世代の方々による地域の「おたすけサポーター」に協力をいただきながら、地域で付添、買い物、掃除、庭の手入れ等の生活支援を必要としている高齢者等の方々へ手助けを行い、その謝礼として加須市商工会が発行する商品券（絆サポート券）を流通させることにより、市内商店事業所の売上向上、賑わい創出、商工業の振興及び地域経済活性化を図ることを目的としている。

2 事業の内容

（1）ちょこっとおたすけ絆サポート事業の運営

- ① 絆サポート券の発行・販売・換金
- ② 利用会員・サポーター・取扱店の登録受付
- ③ 利用会員とサポーターのマッチング

3 補助金及び決算の状況

地域の支え合い（共助）や高齢者の生きがいを推進するとともに、高齢者等の福祉の充実を図り、併せて地域商業の振興を図るため、事業に要する経費の一部（地域通貨発行による地域福祉サービス支援事業）に対し、1,513,496円を交付している。

（単位：円）

補助対象事業名 （財政援助団体名）	決算額	補助金額
地域通貨発行による地域福祉サービス支援事業 （加須市商工会）	2,928,664	1,513,496

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- （1）引き続き補助金事務の適正執行に努められたい。
- （2）高齢者等の今後の増加傾向を見据え、地域福祉の充実の重要性がますます高まる中、当該事業の更なる利便性や利用率の向上を図るため、社会福祉関係団体と研究・改善を重ねていただきたい。

■ 団体関係

- (1) 補助金の請求、受領、予算の執行、会計の処理はおおむね適正に行われていると認められた。
- (2) 引き続き適切な会計処理に努めるとともに、補助金の交付目的に沿って適正に執行され、地域と商店街の一体となった事業の展開に努められたい。

株式会社かぞ農業公社（農業公社支援事業）

所管課：経済部 農業振興課

1 事業の目的

株式会社かぞ農業公社は、農産物の生産販売、農産物を原材料とする食料品の製造販売、農作業の受託、農産物の貯蔵・運搬及び販売、農業生産に必要な資材の製造販売、農業基盤の保全・整備、担い手の育成を営むことを目的としている。

2 事業の内容

株式会社かぞ農業公社は、目的達成のために次の事業を営んでいる。

(1) 農地の保全・活用事業

営農面積46.2haの内、水稻で27.3ha、蕎麦12.4ha、大豆5.1ha、その他野菜1.4haの作付けをしている。

(2) 担い手育成事業

加須市農業担い手塾の運営事業を市から受託し、新規就農者の育成に努めた。なお、塾修了者による「鍬, s」を組織し活動をしている。

(3) 地産地消事業

学校給食への農産物の供給（ジャガイモ、大根、大豆など）及び大利根道の駅、JA直売所において出荷販売を行っている。

(4) 6次産業化事業

のし餅製造、そば粉の製粉などの試行・販売を行っている。

3 出資金及び決算の状況

加須市は、農地の多面的機能の保全・活用と地域農業の振興を図るため、株式会社かぞ農業公社に、資本金の3分の2に当たる20,000千円を出資している。

(単位:円)

出資対象事業名	出 資 金
農業公社支援事業	20,000,000

(損益計算書)

(単位:円)

A 売上高	B 売上原価	C 売上総利益金額 (A-B)	D 販売費及び 一般管理費	E 営業利益金額 (C-D)
50,708,182	24,042,044	26,666,138	22,673,677	3,992,461

F 営業外収益	G 経常利益金額 (E+F)	H 特別利益	I 税引前当期純利益金額 (G+H)	J 法人税・住民税 及び事業税
1,372,582	5,365,043	170	5,365,213	180,000

K 当期純利益金額 (I-J)
5,185,213

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- (1) 「株式会社かぞ農業公社」について、農業従事者の高齢化や担い手の不足への対応、また、農地の有効活用と土地利用型農業の持続的発展のため、引き続き農業公社の円滑な事業運営に対する支援に努められたい。

■ 団体関係

- (1) 市内遠隔地における農作業の受託については、当該地域の中核農家や担い手と連携して作業受委託を図られたい。
- (2) 当該事業年度に係る会計の処理に関する計算書（貸借対照表、損益計算書、株式資本等変動計算書等）は、会社法及び会社計算規則に基づき適正に作成されていると認められた。
- (3) 経営に関しては、具体的な行動目標を掲げ鋭意努力された結果、収支について黒字化をした状況であった。今後も、作物の適期植付、適期収穫、そのための人材の適期配置や機械の更新を考慮しながら、収穫量の増大など生産性の向上に努められ、安定的な黒字化を目指していただきたい。
- (4) 農業従事者の高齢化や後継者が不足している中、地域農業の担い手として、本市の農業振興に尽力されたい。

加須市社会福祉協議会（社会福祉協議会助成事業）

所管課：福祉部 地域福祉課

1 事業の目的

加須市社会福祉協議会は、加須市における社会福祉事業その他社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的としている。

2 事業の内容

社会福祉協議会は、次の事業を行うこととしている。

- (1) 高齢者福祉対策諸事業
- (2) 低所得者福祉対策諸事業
- (3) 社会福祉対策諸事業
- (4) 社会奉仕活動振興のための諸事業
- (5) 介護保険事業
- (6) 障がい者自立支援事業
- (7) 各種受託事業
- (8) 地域福祉基金事業 等

3 補助金及び決算の状況

加須市は、地域社会福祉の増進のため、加須市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の運営（人件費及び事務所維持費）及び同協議会が実施する地域社会福祉増進のための事業に要する経費に対し、117,077,000円を交付している。

なお、補助金交付の考え方としては、職員人件費（介護保険事業及び障害福祉サービス事業並びに100の湯維持管理従事者を除く。）及び事務所維持費（騎西及び大利根支所分を除く。）経費相当額としている。

(単位:円)

補助対象事業名	補助対象経費	補助金額
社会福祉協議会助成事業	124,216,229	117,077,000

※この表の数値は、補助対象事業のみの額である。

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- (1) 引き続き補助金事務の適正執行に努められたい。
- (2) 補助金の対象経費及び補助基準について、補助金交付要綱で明確に示し、目的

に沿った効果的な事業が安定的・継続的に展開されるよう、補助金申請の内容を精査するとともに、適切な指導に努められたい。

■ 団体関係

- (1) 補助金の請求、受領、予算の執行、会計の処理は、おおむね適正に行われていると認められた。
- (2) 社会福祉協議会は、多様化する社会福祉の中心的な担い手として、役割や機能を発揮していくことが求められている。特に、介護保険事業については、利用者の減少による収支差額(赤字額)の拡大に伴い、今後の方向性について検討の上、適切に対処されたい。
- (3) 地域福祉活動の推進役としてこれまで培ってきたノウハウを活かし、社会福祉法人として、安定的・継続的に地域に密着した福祉サービス事業の展開を図られたい。

株式会社米米倶楽部（童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業）

所管課：大和根総合支所 農政建設課

1 事業の目的

株式会社 米米倶楽部は、市から「童謡のふる里おおとね農業創生センター」管理運営の指定管理者として指定を受け、同センターの管理運営を行っている。

業務運営に当たっては、地域農業の振興と活性化、地域社会との融合を図ることと併せて、経営収支の均衡を最優先に考え、事業に取り組んでいる。

2 事業の内容

株式会社 米米倶楽部は、目的達成のために次の事業を営んでいる。

- (1) 地元農産物直売所の管理運営
- (2) 地域農産物の開発・販売
- (3) 加工調理食品の開発及び製造販売
- (4) 農産物生産者と消費者の交流事業の企画運営
- (5) 地元観光に関するイベントの企画・運営

3 出資金及び決算の状況

加須市は、地域農業の振興と活性化を図るため、株式会社 米米倶楽部に対し、10,000,000円を出資している。

(単位:円)

出資対象事業名	出 資 金
童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業	10,000,000

(損益計算書)

(単位:円)

A 売上高	B 売上原価	C 売上総利益金額 (A-B)	D 販売費及び 一般管理費	E 営業利益金額 (C-D)
161,759,224	90,191,499	71,567,725	70,240,896	1,326,829
F 営業外収益	G 営業外費用	H 経常利益金額 (E+F-G)	I 特別利益	J 税引前当期純利益金額 (H+I)
537,548	62,372	1,802,005	32	1,802,037

K 法人税・住民税 及び事業税	L 当期純利益金額 (J-K)
70,021	1,732,016

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

(1) 「童謡のふる里おおとね農業創生センター」の活性化を図るため、地元農産物及び加工品の出荷・販売拡大、農産物の安定的・効率的な供給ができるよう、市内他地区からの受入についても検討されたい。

■ 団体関係

(1) 当該事業年度に係る会計の処理に関する計算書（貸借対照表、損益計算書、株式資本等変動計算書等）は、会社法及び会社計算規則に基づき適正に作成されていると認められた。

(2) 地元農産物及び加工品の出荷・販売拡大を図るとともに、農産物の安定的・効率的な供給ができるよう、市内他地域からの受入についても検討されたい。また、独自の販売商品及び販売戦略により一層の集客増やコスト削減等を図り、経営の黒字化・安定化に努められたい。

童謡のふる里おおとねハンドベル・リンガーズ（地域文化振興事業）

所管課：生涯学習部 生涯学習課

1 事業の目的

童謡のふる里おおとねハンドベル・リンガーズ（以下「リンガーズ」という。）の音楽活動の支援、育成とともに会員相互の親睦を図ることを目的とする。

2 事業の内容

リンガーズは、次の事業を行う。

- (1) リンガーズの育成に必要な研究ならびに交流会等に関する事。
- (2) リンガーズの安全確保に関する事。
- (3) その他目的達成に必要な事業を行う。

3 補助金及び決算の状況

加須市は、ハンドベルの普及と発展向上を図るため、童謡のふる里おおとねハンドベル・リンガーズ補助金交付要綱に基づき、リンガーズの運営及びリンガーズが実施する事業に要する経費に対し、400千円を交付している。

補助対象事業

- (1) ハンドベルの普及と発展の向上に関する事業
- (2) 他の音楽団体との交流事業
- (3) その他音楽の振興に寄与すると市長が認めた事業

(単位:円)

補助対象事業名 (財政援助団体名)	決算額	補助金額
地域文化振興事業 (童謡のふる里おおとね ハンドベル・リンガーズ)	604,880	400,000

4 監査の結果及び意見

■ 所管部課関係

- (1) 団体規模（会員11名）に対して多大な補助金を支出していると思受けられる（補助額が予算額の2分の1を超えている。）。
- (2) 実績報告時に補助金の支出内訳（報償費・事業費・研修費等）の用途を詳細に精査し、団員の確保、団員の支援という会則の目的に沿った活動が効果的に行われるよう指導に努めていただきたい。

■ 団体関係

- (1) 補助金の請求、受領、会計の処理は、おおむね適正に行われていると認められた。
- (2) 平成29年度決算額全体に占める報償費の支出割合が67.3%と高くなっており、補助金を交付目的に沿って適正かつ効果的に執行されたい。